



はじめに

ここでは、『Cisco Secure Services Client アドミニストレータ ガイド』の概要説明、関連資料の参照情報を紹介し、その他のマニュアルおよびテクニカル サポートの入手方法を説明しています。

ここで取り上げる内容は次のとおりです。

- [対象読者と範囲 \(P. vii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(P. vii\)](#)
- [表記法 \(P. viii\)](#)
- [関連資料 \(P. viii\)](#)
- [技術情報の入手、サポートの依頼、セキュリティ ガイドライン \(P. viii\)](#)

対象読者と範囲

このガイドは、さまざまな企業部門 / 組織で、Cisco Secure Services Client (SSC) の複数のエンドユーザ マシンに対する派生エンドユーザ バージョンの設定および展開を担当する、システム管理者および IT 管理者を対象としています。このガイドに記載された情報は、サポートを担当するエンドユーザ マシンに関する次の定義とカスタマイズの全体に役立ちます。

- **ポリシー**：展開された SSC の機能とユーザ エクスペリエンスを定義します。
- **ネットワーク**：管理するすべての企業ネットワーク接続の設定を定義します。

マニュアルの構成

このガイドは、次のように構成されています。

[第 1 章「エンタープライズ展開」](#)には、事前設定されたエンドユーザ SSC の展開方法が記載されています。

[第 2 章「スキーマ エlement」](#)には、SSC の配信パッケージ XML スキーマの設定可能なエンティティそれぞれの使用方法とプロパティが説明されています。

[付録 A「ネットワーク決定ツリー フロー チャート」](#)には、ネットワーク設定の決定ツリーの高度なフローチャートがあります。

[付録 B「配信パッケージの例」](#)には、多様な企業環境に応じて有効な配信パッケージ（設定）の.xml ファイルのサンプルがあります。

[付録 C「Postprocessing 検証エラー」](#)には、postprocessing ユーティリティに関するエラー タイプおよびエラー メッセージのリストがあります。

表記法

このガイドでは、説明および情報を分かりやすく表示するため、次の表記法を使用しています。

- ユーティリティ コマンド
 - コマンドは、**太字**で示しています。
 - 変数は、*イタリック体*で示しています。
- スキーマ オブジェクト
 - テキスト内でエレメント名とアトリビュート名を使用するときは*イタリック体*で表示されます。
- 「注」では、次の表記法と記号を使用します。



(注)

注釈です。「注」には、その項に関連する追加情報や、このマニュアルに記述されていない参考資料が示されています。



ヒント

「ヒント」には役立つ情報が記載されます。

関連資料

Cisco Secure Services Client の詳細は、次の資料を参照してください。

- 『Cisco Secure Services Client ユーザ ガイド』: SSC の運用とローカルのユーザ インターフェイスからの設定方法に関する詳細情報が記載されています。
- 『Cisco Secure Services Client リリース ノート』: 新機能および未解決および解決済みの注意事項が SSC のリリース別に記載されています。

これらのシスコ SSC 技術マニュアルは次の URL から入手することができます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps7034/tsd_products_support_series_home.html

技術情報の入手、サポートの依頼、セキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの依頼、マニュアルのフィードバックのご送信、セキュリティ ガイドライン、推奨エイリアス、および一般的なシスコのマニュアルの詳細は、毎月更新されるシスコ製品マニュアルの『What's New』を参照してください。これには新規および改訂があったシスコの技術マニュアルのすべてが掲載され、次の Web サイトにあります。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>